



特集 戦後 80 年

第2回 広島・長崎



【長崎】

浦上（うらかみ）地区

1945（昭和20）年8月9日
午前11時2分、浦上地区の
上空高度1万メートルから原
子爆弾が投下され、上空490
メートルの地点で爆発し、大惨
事が発生しました。

写真は爆心地公園です。

1945（昭和20）年8月、広島と長崎に原爆が投下されました。

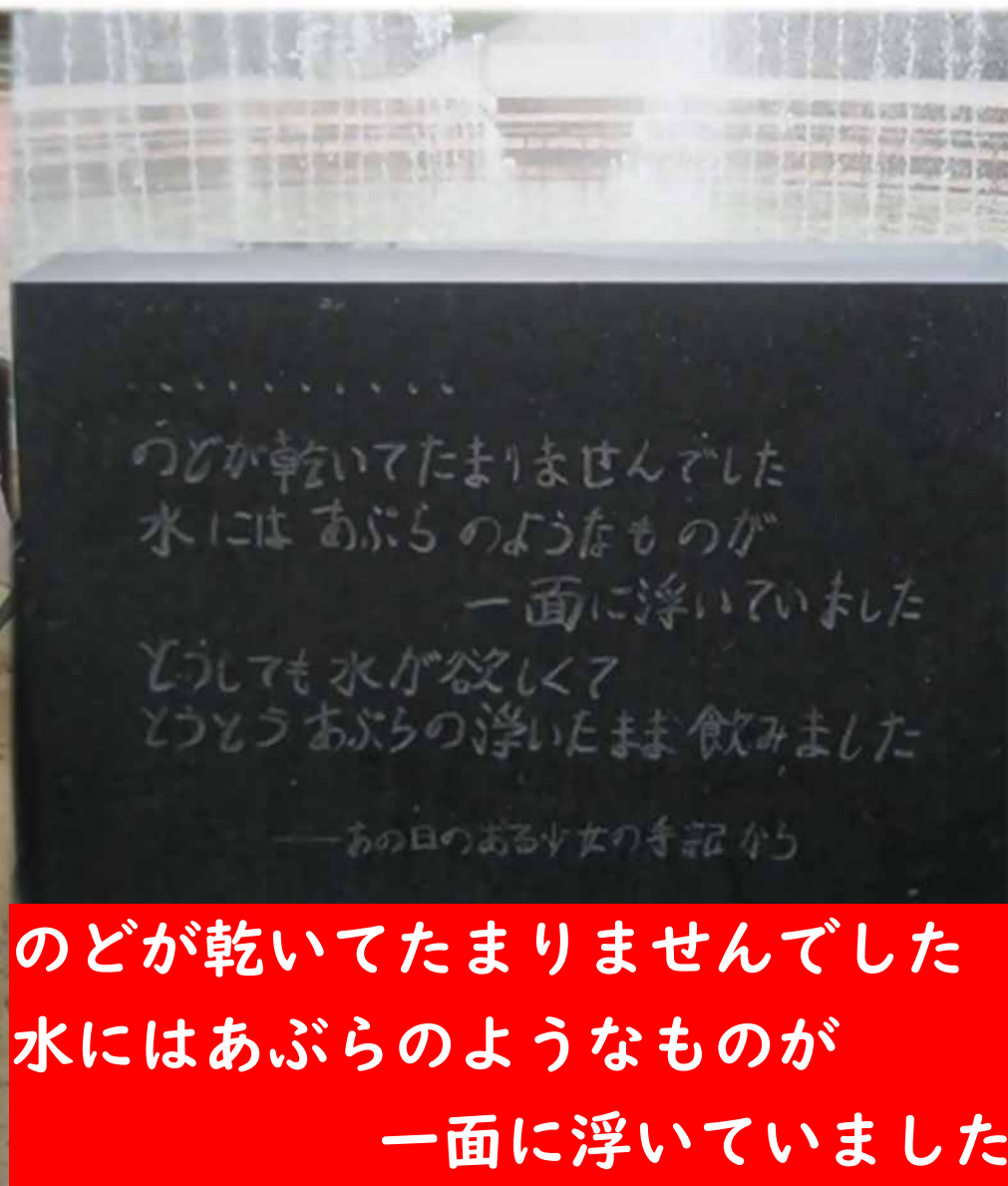
8月6日午前8時14分、広島市中心部にウランウム原爆「リトルボーイ」が投下され、爆心地は3000℃を越す高温と爆風で想像を絶する苦しみが発生しました。

広島では同年末までに、約 14 万人が亡くなったと推計されています。（原爆投下当時の人口は約 35 万人）

爆心地から 1.2 キロメートルではその日のうちに 50%が亡くなったり、多くの人が後遺症に苦しんだりするなど甚大な被害が発生しています。

8月9日、午前11時2分には長崎市にプルトニウム原爆「ファットマン」が投下されました。死者7万3884人、重軽傷者7万4904人、罹災人員12万人と言われますが、正確な被害者数は不明で、多くの人々が後遺症に苦しみ続けています。

2024 年(令和 6 年)、日本原水爆
被害者団体協議会(日本被団協)が
ノーベル平和賞を受賞しました。
核兵器が二度と使われない、核兵
器のない世界を目指して尽力して
きた被爆者の方々の地道な活動が
評価されたものです。



【長崎】

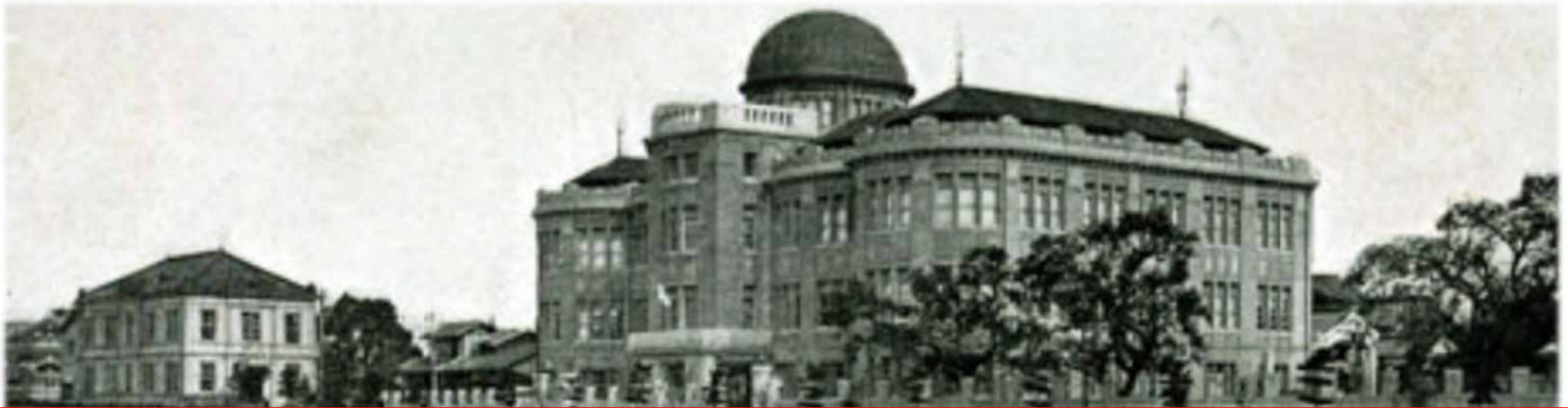
原爆により吹き飛ばされた地面

のどが乾いてたまりませんでした
水にはあぶらのようなものが
一面に浮いていました
どうしても水が欲しくて
とうとうあぶらの浮いたまま飲みました

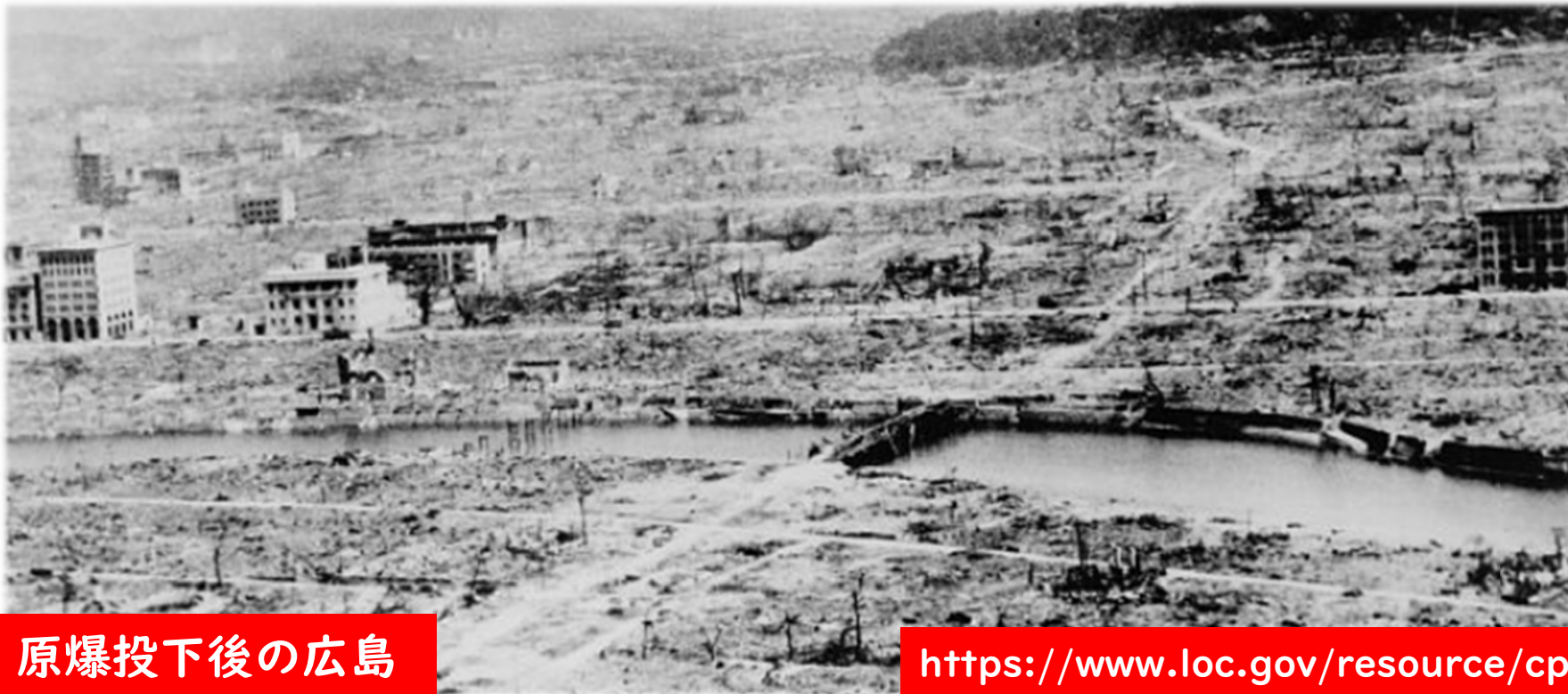


浦上天主堂
原爆で全壊。再建されました

【長崎】平和祈念像。北村西望（せいぼう）作。左手は原爆の脅威、右手は平和、閉じた目は犠牲者の冥福を意味しています。



【広島】広島県立商品陳列所（原爆ドーム） <https://www.archives-hiroshima.city.anege.jp/s/hc/item/178203>



原爆投下後の広島

<https://www.loc.gov/resource/cph.3c34192/>